



花のある生活

トミーの寄せ植えプロデュース
文・写真：富山 昌克

寄せ植えをこれから始めてみたい！という初心者を対象に、簡単にできる寄せ植えを紹介するコーナーです。
※不定期で連載しています。

第6回 インドアグリーンを楽しもう ハイドロカルチャーのすすめ

室内で植物を育ててみたいけれど、鉢底から出る水が心配な方や鉢植え用土が不潔に感じる方におすすめ。粘土を粒状に焼き上げた発泡煉石(ハイドロコーン)を使って栽培します。土特有の臭いもなく、清潔で虫がわきにくいので、室内園芸に最適です。

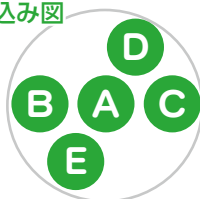


鑑賞期間 通年

水やり 容器の5分の1の高さまで水をため、完全に乾燥したら、また同じ高さまで水を入れる。

置き場所 年中カーテン越しに光が当たる窓辺

植え込み図



内径13cm、高さ12.5cm

A



フィカス・エラスティカ
‘ルビー’

本来樹高30mになる高木。葉は厚く、だ円形で長さ10cm、光沢ある濃緑色。本品種は、ピンクの斑が入る。

B



ドラセナ・ゴッドセフィアーナ
‘フロリダビューティー’

シルバーホワイトの斑点が入る葉が美しく、切り葉として使われる人気品種。冬は暖かく明るい部屋を好む。

C



ペテリス

日陰に強いシダの仲間。日本にも自生するオオバノイノモトソウなどがよく出回っている。

D



トラデスカンティア・トリカラー

熱帯アメリカの多年草。茎がはう種類が多く、ミニ観葉や小鉢仕立てにして楽しむ。

E



ワイヤープランツ

細い茎が針金のように見えるのが名前の由来。茎は、小さくつやのある葉をつけ、横にはって長く伸び、旺盛に茂る。

お手入れのコツ

水が完全になくなったら1、2日乾燥させ、次の水を注ぎます。一旦完全に乾燥させることで好気性の菌が繁殖し、水がたまっているときは嫌気性の菌が繁殖します。交互に菌を入れ替えることが栽培のポイントです。

手順



- ①排水穴のないコンテナにハイドロコーンを6割ほど入れる。
- ②植物の根鉢(根と用土の塊)を崩し、水で根を洗う。
- ③植物のバランスに注意しながら、中央に束ねるように寄せ植えし、ハイドロコーンを隙間なく入れる。
- ④コンテナの高さの5分の1まで水をためる。